

## 第37回関西生殖発生毒性フォーラム案内(1)

### 【第1回勉強会】

第37回関西生殖発生毒性フォーラム【第1回勉強会】を開催致します。当「勉強会」では、参加者の皆様に少人数のグループに分かれて頂いた後、決められたテーマについてグループディスカッションをして頂きます。このディスカッションの中で、他施設の専門家が生殖発生毒性評価等に関して、どのように考え判断してきたか、参加者ご自身の考え方が他施設の専門家の方とどの程度異なるのか等を知る機会にして頂ければと考えております。

今回は、「催奇形作用のある既承認医薬品の申請資料に記載された一般毒性試験の結果等の情報を基に、生殖発生毒性試験（胚・胎児発生試験）の用量設定やその根拠」を中心に、各グループで議論して頂きます。特に生殖発生毒性評価に携わる方々にとって大変興味ある内容と思いますので、是非ご参加下さい。また、同施設、同企業の方にもお知らせ頂ければ幸いです。

尚、当「勉強会」につきましては、参加者の皆様に事前登録して頂いたうえで、グループ分け等を行い、開催させて頂きます。そのため、お手数ですが、参加ご希望の方は2016年1月15日(金)までに本案内をお送りしている担当者（関西生殖発生毒性フォーラム幹事）宛へ電子メールにて、①氏名、②企業・団体名、③非臨床安全性研究評価の実施経験年数、あわせて④懇親会の出欠についてご連絡をお願い致します。

**日時：** 2016年4月16日（土）13時～17時（受付：12時30分～）

**会場：** 大阪で開催します。事前登録して頂いた方へフォーラム幹事より後日詳細をご連絡致します。

**会費：** 無料

気軽な服装でご参加下さい。なおフォーラム終了後、2時間程度の懇親会を予定しております。